



2021年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月7日

上場会社名 大黒天物産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2791 URL <http://www.e-dkt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役企業戦略室長 (氏名) 川田 知博 TEL 086-435-1100
 四半期報告書提出予定日 2021年1月8日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年5月期第2四半期の連結業績（2020年6月1日～2020年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年5月期第2四半期	111,105	10.7	4,598	139.7	4,753	137.9	2,911	145.3
2020年5月期第2四半期	100,322	13.8	1,918	37.2	1,998	35.8	1,186	285.0

(注) 包括利益 2021年5月期第2四半期 2,926百万円 (140.4%) 2020年5月期第2四半期 1,217百万円 (297.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年5月期第2四半期	208.99	—
2020年5月期第2四半期	84.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年5月期第2四半期	71,701	38,879	54.0
2020年5月期	73,489	36,331	49.3

(参考) 自己資本 2021年5月期第2四半期 38,743百万円 2020年5月期 36,197百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年5月期	—	0.00	—	27.00	27.00
2021年5月期	—	0.00	—	—	—
2021年5月期（予想）	—	—	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年5月期の連結業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	217,705	2.7	7,453	25.6	7,698	25.2	4,601	23.2	330.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年5月期2Q	14,474,200株	2020年5月期	14,474,200株
② 期末自己株式数	2021年5月期2Q	545,320株	2020年5月期	545,320株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年5月期2Q	13,928,880株	2020年5月期2Q	13,979,013株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、社会活動・経済活動が大きく制限されるなか、企業収益の悪化、個人消費の減退、入国制限による訪日外国人の減少に伴うインバウンド需要の減退など、極めて厳しい環境が続いております。また、感染拡大の第3波の影響も懸念され、先行き不透明な状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限、生活防衛意識の高まりによる節約志向の上昇など、厳しい状況が続く一方で、食品小売業においては、外食控えなどにより、家庭内消費の需要は高止まりしております。また、家計の先行き不透明感により、商品者の購買行動における低価格への期待は、一層高まる状況となりました。

このような環境の中、当社グループでは、「魅力ある店づくり6項目」（①価格、②品質、③売場、④活気、⑤環境整備、⑥接客）の徹底をスローガンに、お客様にご支持いただける小売業を目指して取り組んでおります。また、お客様に「安くて新鮮で美味しい商品」を提供するべく、ESLP（エブリデイ・セーム・ロープライス）による地域最安値価格を目指すことに加え、自社開発商品の中身を徹底的に「アナライズ」（分析）を行って改良を重ねた、「高品質・低価格」なラインナップを前面に打ち出して展開しております。さらに成長戦略として、岡山県に小型店1店舗の新規出店と、生鮮売場を強化した大幅改装を3店舗で実施いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,111億5百万円（前年同期比10.7%増）、経常利益は47億5千3百万円（前年同期比137.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億1千1百万円（前年同期比145.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、185億1千万円となり、前連結会計年度末に比べ7億8千5百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、商品及び製品の増加（59億7千万円から70億2千2百万円へ10億5千2百万円増加）に対し、現金及び預金の減少（74億4千6百万円から71億8千7百万円へ2億5千9百万円減少）、その他の流動資産の減少（54億4千8百万円から39億9千9百万円へ14億4千8百万円減少）などによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、531億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億1百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、有形固定資産の減少（414億4千3百万円から404億5千1百万円へ9億9千1百万円減少）などによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、261億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ30億1千1百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、短期借入金の増加（37億9千3百万円から43億8千5百万円へ5億9千1百万円増加）、未払法人税等の増加（20億4千8百万円から22億1千2百万円へ1億6千3百万円増加）、賞与引当金の増加（4億8千4百万円から9億9千9百万円へ5億1千5百万円増加）などに対し、支払手形及び買掛金の減少（149億8千8百万円から128億3千万円へ21億5千7百万円減少）、その他の流動負債の減少（78億8千4百万円から57億5千9百万円へ21億2千4百万円減少）によるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、66億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億2千3百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の減少（31億1千2百万円から18億8千7百万円へ12億2千4百万円減少）、その他の固定負債の減少（20億6千7百万円から19億4千7百万円へ1億2千万円減少）などによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、388億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億4千8百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（335億5千3百万円から360億8千8百万円へ25億3千5百万円増加）などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年5月期通期の業績予想につきましては、本日（2021年1月7日）公表の「2021年5月期第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,446	7,187
受取手形及び売掛金	110	45
商品及び製品	5,970	7,022
仕掛品	171	109
原材料及び貯蔵品	351	348
その他	5,448	3,999
貸倒引当金	△203	△203
流動資産合計	19,296	18,510
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,712	25,489
土地	7,944	7,985
その他(純額)	6,785	6,976
有形固定資産合計	41,443	40,451
無形固定資産	338	300
投資その他の資産		
建設協力金	1,814	1,731
差入保証金	4,825	4,839
その他	5,855	5,926
貸倒引当金	△84	△57
投資その他の資産合計	12,411	12,439
固定資産合計	54,193	53,191
資産合計	73,489	71,701

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,988	12,830
短期借入金	3,793	4,385
未払法人税等	2,048	2,212
賞与引当金	484	999
資産除去債務	6	6
その他	7,884	5,759
流動負債合計	29,206	26,194
固定負債		
長期借入金	3,112	1,887
退職給付に係る負債	41	44
資産除去債務	2,730	2,748
その他	2,067	1,947
固定負債合計	7,951	6,627
負債合計	37,157	32,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,661
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	33,553	36,088
自己株式	△880	△880
株主資本合計	36,157	38,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39	50
その他の包括利益累計額合計	39	50
新株予約権	42	40
非支配株主持分	91	96
純資産合計	36,331	38,879
負債純資産合計	73,489	71,701

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
売上高	100,322	111,105
売上原価	77,132	84,172
売上総利益	23,190	26,932
販売費及び一般管理費	21,272	22,334
営業利益	1,918	4,598
営業外収益		
受取利息	16	16
受取配当金	2	2
受取賃貸料	46	43
受取保険金	31	74
貸倒引当金戻入額	—	27
その他	32	35
営業外収益合計	129	199
営業外費用		
支払利息	19	13
賃貸費用	26	24
その他	2	5
営業外費用合計	48	43
経常利益	1,998	4,753
特別利益		
固定資産売却益	67	—
補助金収入	—	35
特別利益合計	67	35
特別損失		
固定資産売却損	24	—
固定資産圧縮損	—	35
特別損失合計	24	35
税金等調整前四半期純利益	2,042	4,753
法人税、住民税及び事業税	1,000	2,034
法人税等調整額	△149	△197
法人税等合計	851	1,837
四半期純利益	1,190	2,916
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,186	2,911

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
四半期純利益	1,190	2,916
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	26	10
その他の包括利益合計	26	10
四半期包括利益	1,217	2,926
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,213	2,921
非支配株主に係る四半期包括利益	4	5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,042	4,753
減価償却費	2,557	2,511
賞与引当金の増減額 (△は減少)	19	515
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2	△27
受取利息及び受取配当金	△19	△18
支払利息	19	13
有形固定資産売却損益 (△は益)	△43	—
補助金収入	—	△35
固定資産圧縮損	—	35
建設協力金の家賃相殺額	93	99
預り建設協力金の家賃相殺額	△24	△24
売上債権の増減額 (△は増加)	△6	64
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△537	△987
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△541	1,473
仕入債務の増減額 (△は減少)	△217	△2,157
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△125	△1,556
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	4	7
その他	12	5
小計	3,231	4,673
利息及び配当金の受取額	5	5
利息の支払額	△18	△11
補助金の受取額	6	—
法人税等の支払額	△604	△1,866
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,621	2,801
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,796	△1,963
有形固定資産の売却による収入	268	—
無形固定資産の取得による支出	△86	△69
差入保証金の差入による支出	△100	△41
差入保証金の回収による収入	43	78
建設協力金の支払による支出	△232	—
長期貸付けによる支出	—	△2
長期貸付金の回収による収入	0	1
その他	△5	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,910	△1,994

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年6月1日 至 2020年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	1,600	1,000
長期借入金の返済による支出	△1,633	△1,633
リース債務の返済による支出	△97	△57
自己株式の取得による支出	△175	—
配当金の支払額	△350	△375
財務活動によるキャッシュ・フロー	△657	△1,066
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△945	△259
現金及び現金同等物の期首残高	7,363	7,446
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,417	7,187

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（追加情報）

1. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の（追加情報）に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

2. 連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱いの適用

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」（令和2年法律第8号）において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」（実務対応報告第39号 2020年3月31日）第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日）第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。